

# 学級通信・おたより用の写真作成

学級通信やおたより用の写真を作成することができます。学校生活の様子を保護者へ、学校の活動の様子を地域へ伝えることができます。

### ●事前準備する資料

- 学級通信やおたよりなどに掲載する写真

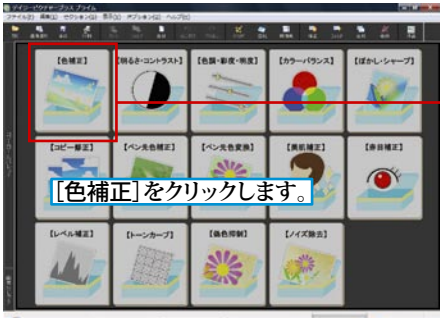


▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は23ページを参照ください。

▶ **暗い写真を明るくしよう**



1 ツールバーの**補正**をクリックします。



2 **セクション選択画面**が表示されます。

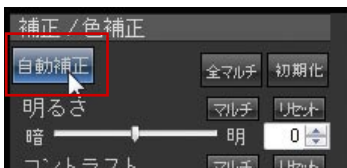


3 画像の総合的な色補正を行う**色補正セクション**へ移動します。

色補正セクションへ移動した直後は、ここで操作した画像の状態を比較できるように、**元画像**と**補正画像**が並んで表示されます。



4 **自動補正**をクリックします。



**補正画像**に、自動補正を実行した状態が反映されます。

**補足**

**自動補正機能について**

[デジピクチャープラス プライム]には、画像の被写体を認識し、画像の色素や明るさなどの傾向から、自動的に被写体が最も美しく見える補正値を算出して、算出した補正値に補正を実行する「IR (Image Recognition) 補正」機能が実装されています。

「自動補正」ボタンをクリックすると、その時点で選択されている画像にこの「IR自動補正」機能を反映させます。

**※自動補正の注意点**

「自動補正」を選択した際に、「自動補正をする必要のない画像のようです」というメッセージが表示される場合があります。これは選択されている画像が、すでに最適な明るさであることを示しているので、[OK]をクリックします。

## 第4章

### 114 学級通信・おたより用の写真作成

- 5 [確定] をクリックすると、自動補正を実行します。

設定した補正内容が確定すると[元画像]にその内容が反映され、[元画像]と[補正画像]は同じ状態になります。



## ▶ 写真を切り抜こう

- 1 ツールバーの[トリミング]をクリックします。



- 2 [領域選択] をクリックします。



- 3 [領域選択] ウィンドウが表示されます。利用する領域選択をクリックして選択します。



楕円形に切り抜くので[楕円]を選択します。

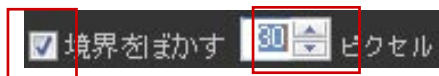
- 4 写真の左上から右下に向かってドラッグをすると、灰色の線が表示され選択した領域選択の型が表示されます。切り抜きたい範囲が型の中に収まるようにドラッグをします。



ドラッグを離すと、灰色の線から緑色の点線に変わり型が確定します。領域選択枠内にカーソルを合わせドラッグをすると型の配置が変更できます。

領域選択枠の位置と大きさの調節方法はマニュアルの23ページを参照ください。

- 5 [境界をぼかす] 項目の左手に表示されている[ ] をクリックして、チェックマークをつけて有効にします。



- 6 境界をぼかす際に、エディットコントロールまたはスピコンで、ぼかしを掛ける範囲の幅を設定することができます。

エディットコントロール  
半角数字で数値を設定することにより、効果を調節します。  
スピコンコントロール  
[▲] ボタン・[▼] ボタンを操作することにより、効果を調節します。

補足



7 [切り抜き] をクリックすると、切抜きを実行します。

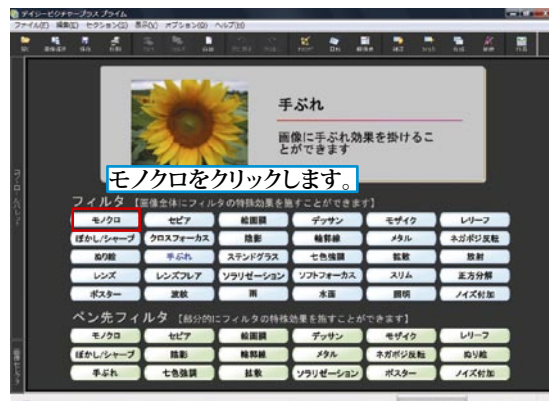
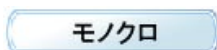
## ▶ フィルタ（効果）をかけよう

工程の途中で[フィルタ]機能の[モノクロ]を使用しますが、カラーで印刷する場合はそのまま保存作業へ進んでください。



1 ツールバーの[フィルタ]を選択します。

2 [フィルタセクション]画面が表示されます。



### POINT!

カラー写真を白黒コピーまたはモノクロ印刷すると、色の濃淡が確認することができなくなることがあります。フィルタ[モノクロ]効果を加えることで、写真の濃淡をはっきり表現することができ、きれいに印刷することができます。

3 [補正]と同様、操作した画像の状態を比較できるよう、[元画像]と[フィルタ画像]が並んで表示されます。

4 [確定]をクリックすると、結果が反映されます。



▶ 保存をしよう → 保存方法は27ページを参照ください。

# 校内、教室用掲示物の作成



学校行事の様子や特別活動の様子を掲載した写真入り掲示物を作成することができます。文字、写真のレイアウトを自由に変更できるので多彩な掲示物を作成することができます。

## ● 事前準備する資料

- 掲示物に使う写真(6枚)  
(使用する写真を1つのフォルダに保存してください)
- 掲示物に掲載する原稿

▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は23ページを参照ください。

▶ **テンプレートを決めよう**



1 ツールバーの[作品]をクリックします。



2 [作品セクション]画面が表示されます。  
[レイアウト]をクリックします。



3 テンプレートを選択します。

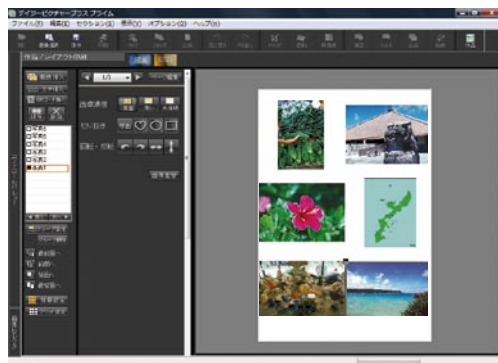
4 [レイアウトの設定]ウインドウが表示されるので、[OK]をクリックします。



▶ **写真を選択しよう**

1 [選択]ウインドウが表示されるので、必要枚数の写真を選択します。

2 [OK]を押すと、選択した写真がキャンバスに取り込まれます。

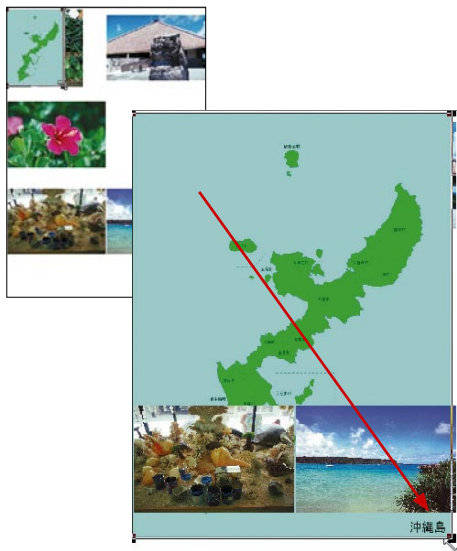


複数の写真を選択する場合は[CTRL]+クリックで選択することができます。

## 第4章

### 118 校内、教室用掲示物の作成

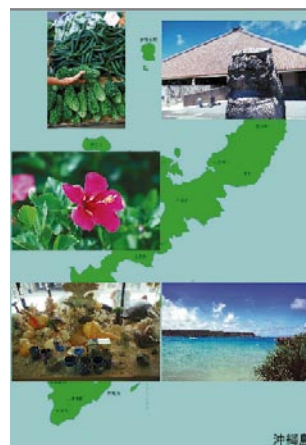
#### ▶ 写真の大きさを変えよう



背景にする写真をキャンバス全面に拡大します。

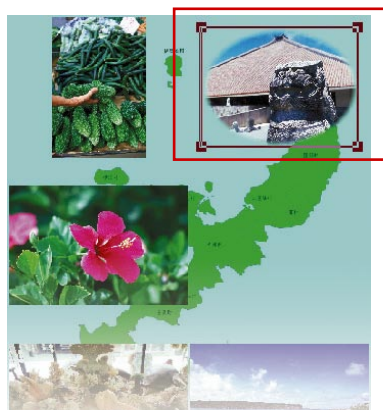
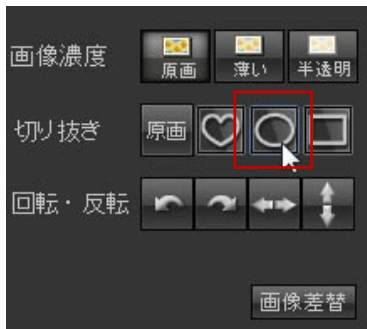
1 写真の四隅に表示されている[■]にカーソルを合わせ、写真の内側に向かってドラッグをすると、写真が縮小されます。逆に、外側に向かってドラッグすると写真が拡大されるので、写真の大きさを調整します。

2 背景写真を拡大したときに、他の写真が隠れてしまう場合は、コントロールパレットの[最背面へ]をクリックします。



#### ▶ 写真の形を変えよう

1 形を変える写真をクリックし、コントロールパレットの[切り抜き]から楕円の型をクリックします。  
選択している写真が楕円形に切り抜かれます。



残りの写真も、同様に切り抜きを行います。

2-1. 切り抜きを行う写真にカーソルを合わせ、クリックし選択します。(枠で囲われていることを確認します)

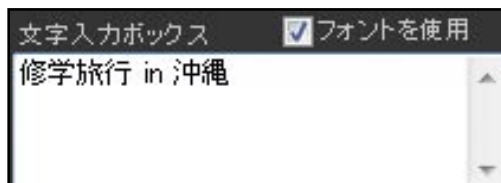
2-2. コントロールパレットの[切り抜き]から型を選択します。

## ▶ 文字を入力しよう

## タイトルをつけます

- 1 コントロールパレットの[文字挿入]をクリックします。

コントロールパレットが文字編集画面に切り替わり、画面右手のキャンバスに「文字列を入力してください」と表示されます。



- 2 画面左上角の[文字入力ボックス]へ入力します。

[文字入力ボックス]の文字をすべて消します。

入力する文字を[文字入力ボックス]へ入力します。

必ず文字入力ボックスを一度クリックして、カーソルが点滅していることを確認してから文字の入力を行ってください。

- 3 七色のパレットがコントロールパレットの中段に表示されているので、利用する色の上にカーソルを合わせてクリックをします。



- 4 効果色を設定します。効果色を設定することで、作成した文字に「背景」・「縁」・「影」を付けることができます。



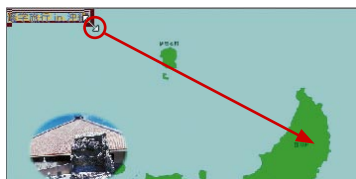
- 5 パレットから使用する色をクリックして選択します。

- 6 すべての設定ができたら、[変更]をクリックします。

作成された文字が、画面右手のキャンバスの画像の左上角に表示されます。

- 7 文字の上にカーソルを合わせてドラッグをすると、文字の位置が移動できます。

また、選択している文字の四隅の「■」をドラッグすると、文字の大きさを調整することができます。



文字の位置と大きさを調整します。

文字の設定内容を変更する場合は、変更したい内容を設定してから、[変更]をクリックします。

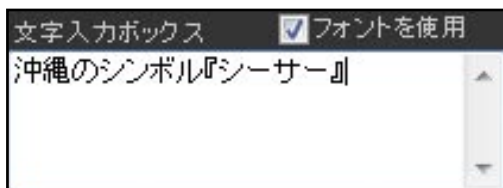
## 第4章

### 120 校内、教室用掲示物の作成

#### 地域の特徴を入力します

1 コントロールパレットの[文字挿入]をクリックします。  
キャンバスに[文字列を入力してください]と表示されます。

2 画面左上角の[文字入力ボックス]へ入力します。  
[文字入力ボックス]の文字をすべて消します。そして、  
入力する文字を[文字入力ボックス]へ入力します。



必ず文字入力ボックスを一度クリックして、カーソルが点滅していることを確認してから文字の入力を行ってください。



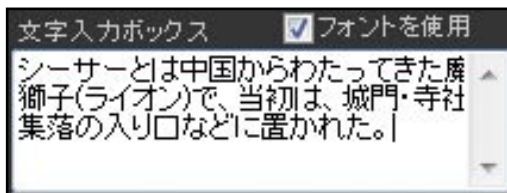
3 すべて設定ができれば、[変更]をクリックします。

4 入力された文字の大きさ・配置を調整します。

#### コメントを入力します

1 コントロールパレットの[文字挿入]をクリックします。  
キャンバスに[文字列を入力してください]と表示されます。

2 画面左上角の[文字入力ボックス]へ本文を入力します。  
[文字入力ボックス]の文字をすべて消します。  
入力する文字を[文字入力ボックス]へ入力します。



必ず文字入力ボックスを一度クリックして、カーソルが点滅していることを確認してから文字の入力を行ってください。

3 すべて設定ができれば、[変更]をクリックします。

4 入力された文字の大きさ・配置を調整します。

文字の入力がすべて終わったら、画像と文字の体裁を再度整えるとさらに見やすく作成できます。

#### ①文字と画像の移動方法

移動する文字または画像をクリックして選択します。  
(選択されると四隅に[■]が表示され黒線で囲われます)

②ドラッグすると移動することができます。



▶ **印刷をしよう** → 印刷方法は38ページを参照ください。

▶ **保存をしよう** → 保存方法は38ページを参照ください。

# 修学旅行の写真を インデックス掲示

写真をファイル名や日付などの項目付きのインデックス表示で印刷することができます。修学旅行や郊外学習の写真をインデックス管理することができ、教室内に掲示し生徒に見せることもできます。



## ●事前準備する資料

- インデックス掲示する写真  
ここでは24枚使用します。  
(すべての写真を1つのフォルダに保存してください)



## 第4章

### 122 修学旅行の写真をインデックス掲示

#### ▶ カメラから写真を取り込もう

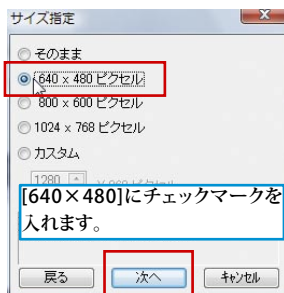
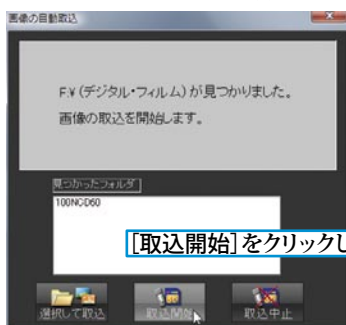
1 デジタルカメラをパソコンに接続して、ツールバーの[カメラ]をクリックします。



2 [画像の自動取込] ウィンドウが表示されます。

3 [サイズ指定] ウィンドウが表示されます。ご利用の用途によって画像のサイズを一括で指定します。

4 [保存フォルダの指定] ウィンドウが表示されます。画像を保存するフォルダを選択し[次へ]をクリックすると、[自動取込中] ウィンドウが表示されます。



数値を入力したら、[次へ]をクリックします。

#### カスタムとは

写真の解像度を任意の数値に設定することができます。数値の入力は長辺のみの入力になります。

写真の比率は指定したサイズ内に縦横比を維持したまま写真全体が収まるように変換します。

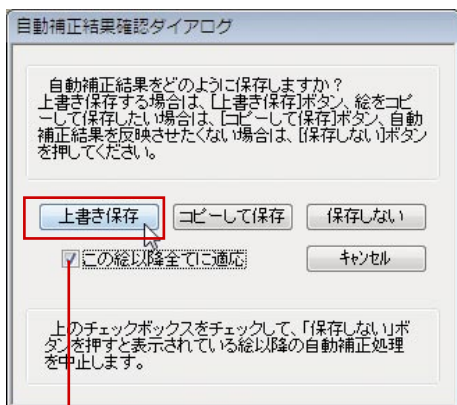
#### ▶ 取り込んだ写真を一括で自動補正しよう



1 ツールバーの[編集]をクリックし、[全て選択 (A)]を選択します。画像セレクタで選択した写真がキャンバスに表示されます。

選択するとすべてのサムネイルがオレンジ色の枠で囲われます。

2 画面左下の[自動補正]をクリックします。



「この絵以降全てに適用」項目の左手に表示されている「」をクリックして、チェックマークを付けてから、a.~c.までの何れかのボタンをクリックすると、複数の画像を選択している場合、現在表示されている画像以降の全ての画像に選択したボタンの操作を連続して実行します。

3 自動補正の処理が開始され、[自動補正結果確認ダイアログ]が表示されます。

#### a. 上書き保存

現在表示されている画像に直接自動補正を実行しています。

#### b. コピーして保存

現在表示されている画像のコピー画像を作成し、コピー画像に自動補正を実行します。

#### c. 保存しない

現在表示されている画像には処理を実行しないようにします。

#### d. キャンセル

自動補正の処理を中止します。

文字の入力がすべて終わったら、画像と文字の体裁を再度整えるとさらに見やすく作成できます。

4 処理が終了すると、画像選択画面に戻ります。

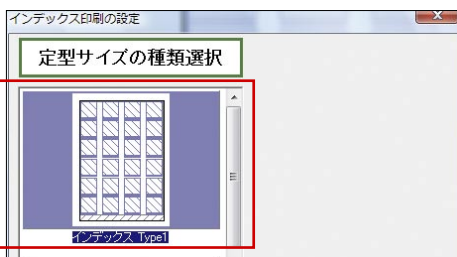
## ▶ テンプレートを選択しよう



1 ツールバーの[作品]をクリックします。



2 [作品セクション]画面が表示されます。



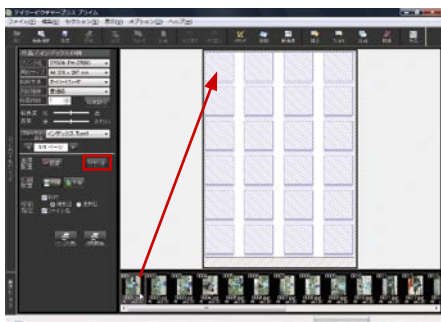
3 [定型サイズの種類選択] ウィンドウが表示されるので、テンプレートを選択します。

4 [OK] をクリックします。

## 第4章

### 124 修学旅行の写真をインデックス掲示

#### ▶ 画像を取り込もう



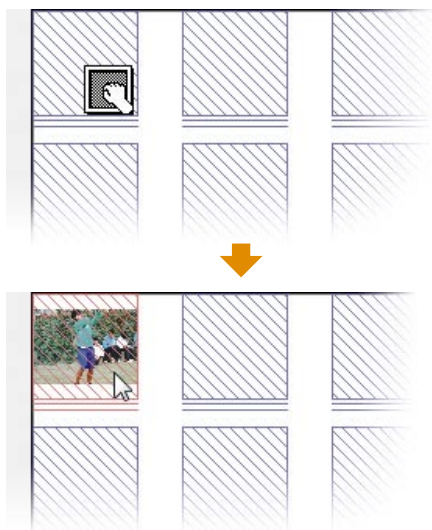
- 1 画像セレクタにフォルダの中の写真が表示されています。画像を1枚選択します。選択するとサムネイルがオレンジ色の枠で囲われます。
- 2 ドラッグ&ドロップで、写真を順番に配置します。

#### ドラッグ&ドロップとは・・・

マウスの左ボタンを押したまま、目的の場所まで引きずるように移動し、左ボタンを離します。

補足

並べた写真をすべて削除する場合は [リセット] をクリックします。24枚すべて順番に配置します。



#### ▶ 印刷をしよう

- 1 [プリンタ名] を設定します。[▼] をクリックすると、お使いのパソコンに接続されているプリンタが表示されます。この中から使用するプリンタを選択します。
- 2 [用紙サイズ]、[給紙方法]、[用紙種類] を設定します。[▼] をクリックし、用紙のサイズを選択します。
- 3 [印刷開始] をクリックし、[はい] を選択すると印刷が開始されます。

# ホームページ、ブログ掲載用の写真作成

ホームページやブログに掲載するための写真を作成することができます。

明るさや形、ファイルサイズをホームページやブログに適した写真へ加工します。

[フィルタ]機能を使用することで、生徒の肖像権を保護することもできます。

## ●事前準備する資料

- 掲載用の写真



## 第4章

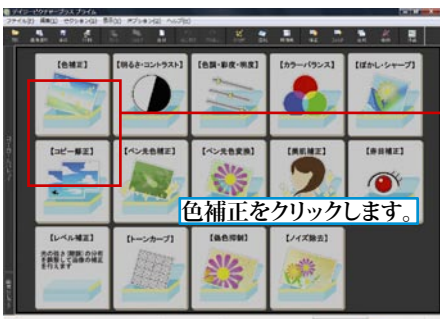
### 126 ホームページ、ブログ掲載用の写真作成

▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は23ページを参照ください。

▶ **暗い写真を明るくしよう**



1 ツールバーの[補正]をクリックします。



2 [セクション選択画面]が表示されます。



3 画像の総合的な色補正を行う色補正セクションへ移動します。

色補正セクションへ移動した直後は、ここで操作した画像の状態を比較できるように、[元画像]と[補正画像]が並んで表示されます。

4 [自動補正]をクリックします。



5 [補正画像] (画面右側のプレビュー)に、自動補正を実行した状態が反映されます。



6 [確定]をクリックすると、補正を実行します。



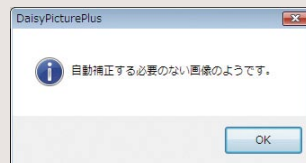
補定

#### 自動補正機能について

[デイジーピクチャープラス プライム]には、画像の被写体を認識し、画像の色素や明るさなどの傾向から、自動的に被写体が最も美しく見える補正値を算出して、算出した補正値に補正を実行する「IR (Image Recognition) 補正」機能が実装されています。「自動補正」ボタンをクリックすると、その時点で選択されている画像にこの「IR自動補正」機能を反映させます。

#### ※自動補正の注意点

[自動補正]を選択した際に、下記メッセージが表示される場合があります。これは選択されている画像が、すでに最適な明るさであることを示しているため、[OK]をクリックします。



## ▶ 写真のファイル容量を小さくしよう

1 ツールバーの[解像度]をクリックします。

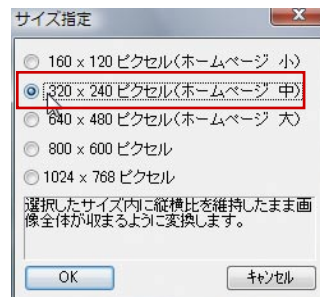


2 画像のサイズを変更する解像度変換セクションへ移動します。

3 [サイズ指定]を選択します。



[サイズ指定] ウィンドウが表示されます。



4 ホームページ用の大きさの写真に加工するので、[320×240]に設定します。

[○]にチェックをつけ、[OK]をクリックします。



5 [確定]をクリックすると、写真の大きさが変換され実寸サイズになって表示されます。

## ▶ 顔の部分をぼかしてみよう



1 ツールバーの[フィルタ]をクリックします。



2 [セクション選択画面]が表示されます。

[ペン先フィルタ ぼかし/シャープ]をクリックします。

ぼかし/シャープ

## 第4章

### 128 ホームページ、ブログ掲載用の写真作成

3 効果を設定するための[効果設定]画面が表示されます。

4 [FIT]をクリックし、キャンバスいっぱいに表示します。



5 画面左上のコントロールパレット上部のプレビューを確認しながら、効果の強さを調節します。

[強さ]のツマミを左へスライドします。

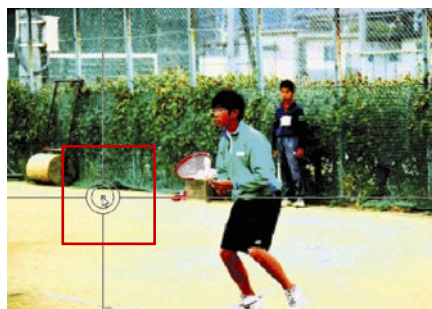


中央のツマミを左方向[弱]へ調節するとぼかし、ツマミを右方向[強]へ調節するとシャープになります。

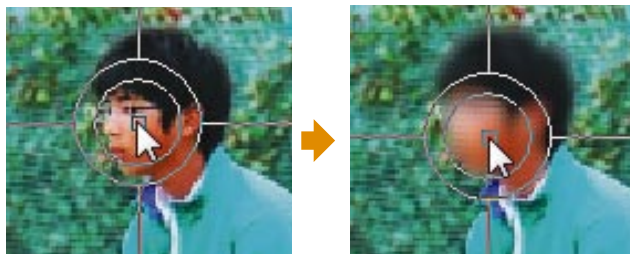
6 [ペン設定]をクリックして[ペン設定]画面に切り替えます。



7 [元画像]にカーソルを合わせると、マウスポインタを囲むように◎が表示されます。



8 ぼかし効果を出す部分にカーソルを合わせドラッグをすると、なぞった部分に効果を出すことができます。



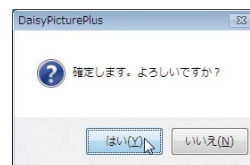
はみ出した場合や、失敗した場合は右ドラッグをすると効果を消すことができます。

9 [確定]をクリックすると、下記のウインドウが表示されるので[はい]を選択します。

[ぼかし]の効果が弱いときは、[確定]操作後、再度ぼかし効果を描けると、効果が強くなります。

補足

▶ **保存をしよう** → 保存方法は27ページを参照ください。



# ホームページのアイコンを作ろう

学校のホームページに掲載するアニメーションアイコンを作成します。ここでは、ホームページを更新したときに活用される[NEW]のアイコンを作成します。

## ● 事前準備する資料

- アイコンのデザインイメージ



### 新着情報

2009/5/4 **NEW** PTA 総会校長挨拶

2008/4/13 初めての全校朝礼

🔍 一覧

## 素材について

このタイトルの作例は下記の2種類の方法で取得できます。

- インストールCD-ROM内の[sample]フォルダ  
(操作方法はマニュアルの126ページをご覧ください)
- 市川ソフトウェアラボラトリーのホームページ  
[画像の学習.com]からダウンロード

## 第4章

### 130 ホームページのアイコンを作ろう

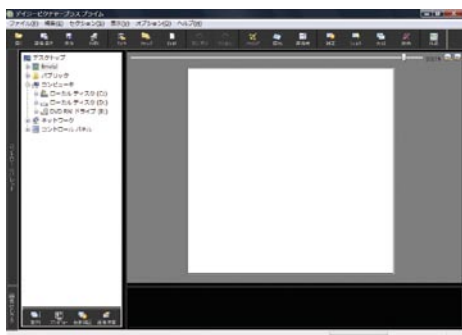
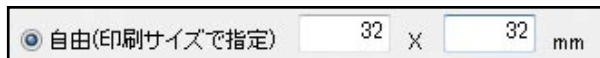
#### ▶ 白紙を用意しよう



1 ツールバーの[白紙]をクリックします。

2 [サイズ設定]ウインドウが表示されます。

- 1 [自由(ピクセル数で指定)]を選択します。
- 2 pixellは[32×32]に設定します。



デジピクチャープラス プライムで作成できる白紙の画像pixel数は[32×32]から[6144×6144]までになります。

3 [OK]をクリックします。

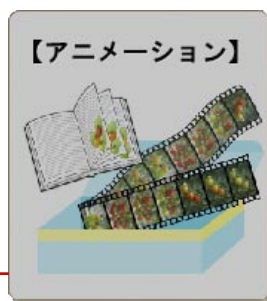
画面に小さいキャンバスが表示されます。

#### ▶ テンプレートを決めよう

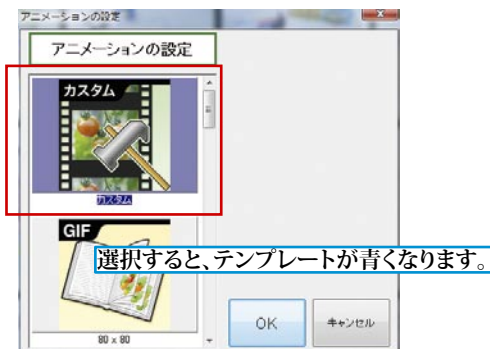


1 ツールバーの[作品]をクリックします。

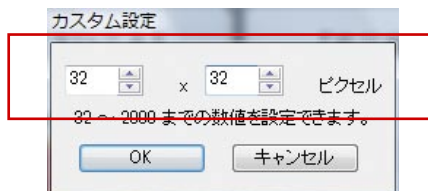
2 [作品セクション]画面が表示されます。



3 [アニメーションの設定] ウィンドウが表示されるので、アニメーションの画面サイズを選択します。



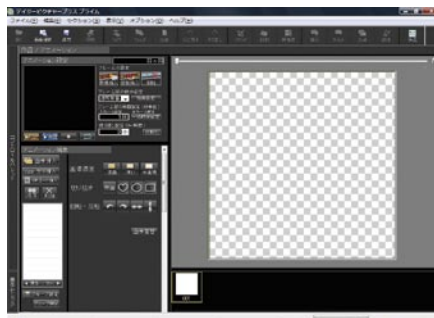
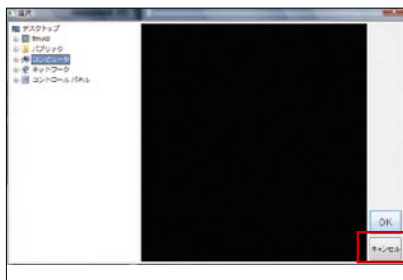
- ① [カスタム]を選択します。
- ② [OK]をクリックします。
- ③ [カスタム設定]ウィンドウが表示されます。
- ④ ピクセル数は[32×32]と入力します。



4 [OK]をクリックします。

5 [選択]ウィンドウが表示されます。

ここでは写真は使用しないので、[キャンセル]をクリックします。  
格子状の背景の正方形のキャンバスが表示されます。

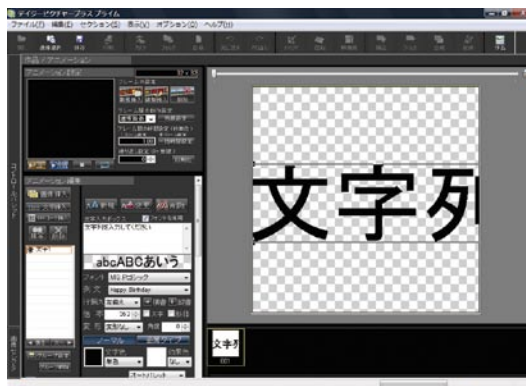


## ▶ 文字を入力しよう

1 コントロールパレットの[文字挿入]をクリックします。



画面右手のキャンバスに[文字列を入力してください]と表示されます。



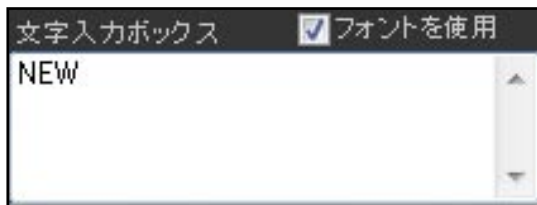
## 第4章

### 132 ホームページのアイコンを作ろう

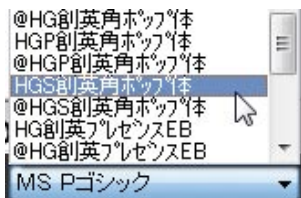
- 2 画面左上角の[文字入力ボックス]に文章を入力します。

[文字入力ボックス]の文字をすべて消します。  
入力する文字を[文字入力ボックス]へ入力します。

必ず文字入力ボックスを一度クリックして、カーソルが点滅していることを確認してから文字の入力を行っています。



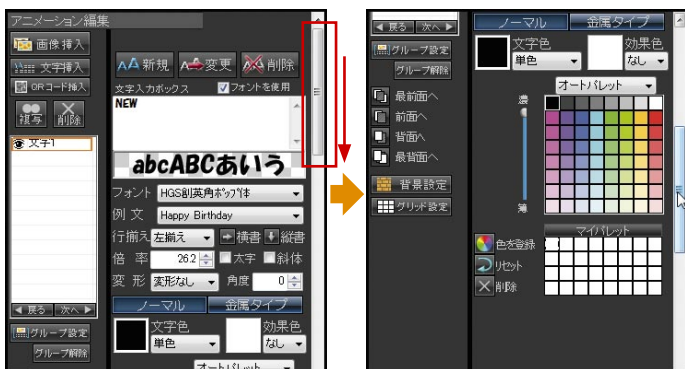
- 3 文章を入力したら、「フォント(フォントの種類)」を設定します。



フォントはお使いのパソコンによって種類が異なります。

## ▶ 文字の色をグラデーションにしよう

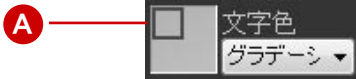
- 1 [コントロールパレット]のスクロールバーを下にスライドするとメニューが移動して色が選択できる[パレット]が表示されます。



- 2 [文字色]から[グラデーション]を選択します。



左手の色のプレビューに小さな[□]が表示されます。



Aの部分を選択されていることを確認します。

- ① [オートパレット]から使用する色を1色選択します。

デジビクチャープラス プライムのグラデーションは、カレントカラーを4つの色を四辺に組み合わせて色を作ります。





カレントカラーの B の部分が選択した黄色に変わります。



- ② カレントカラーの B の部分をクリックします。  
[□]の位置が変わります。

[□]の位置が変わったのを確認したら、[オートパレット]からグラデーションに使用する2色目を選択します。

上記の方法で、4色の色を決めて登録します。

- ③ [コントロールパレット]のスクロールバーを上をスライドするとメニューが移動して[変更]が表示されます。



[変更]をクリックすると、キャンバスの文字が変更されます。



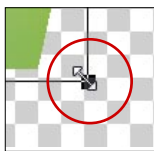
## ▶ キャンバスに文字を配置して大きさを変えよう

- ① 入力した文字にマウスのカーソルを合わせると、カーソルが[↔]になります。  
② 文字をキャンバスのやや左上に合わせます。

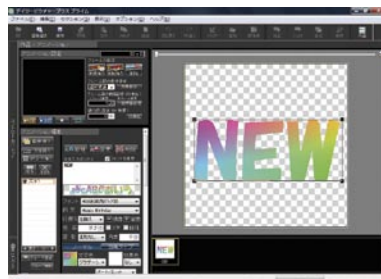


文字をキャンバスの真ん中に拡大します。

- ③ 文字の四隅に表示されている[■]にカーソルを合わせると、カーソルが矢印になります。



文字の内側に向かってドラッグをすると、文字が縮小され、逆に外側に向かってドラッグすると文字が拡大されます。



1フレーム目が作成されました。

補足

[画像セレクト]に[001]という黄色い枠で囲われたフレームが作成されています。  
最初の1フレーム目は写真を取り込んだと同時に作成され、キャンバスの文字や写真を動かすと、フレームのサムネイル画像も連動して動きます。

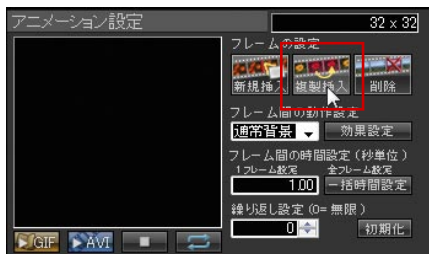
## 第4章

### 134 ホームページのアイコンを作ろう

#### ▶ 2フレーム目を作ろう

1 [複製挿入]をクリックします。

[画像セレクトタ]に2フレーム目が作成されます。



補足

2フレーム目以降は、前にあるフレームを複製(コピー)して作成されます。1フレーム目を修正する場合は、[画像セレクトタ]の1フレーム目をクリックします。クリックすると、フレームのサムネイルが黄色い枠で囲われ、キャンバスに1フレーム目が表示されます。

2 文字のグラデーションの色を変更しよう

132~133ページの方法でグラデーションの色を作ります。



3 [変更]をクリックするとキャンバスに色が反映され2フレーム目に結果が表示されます。

この操作方法でフレームを登録します。



ここでは5フレームを登録しました。

補足

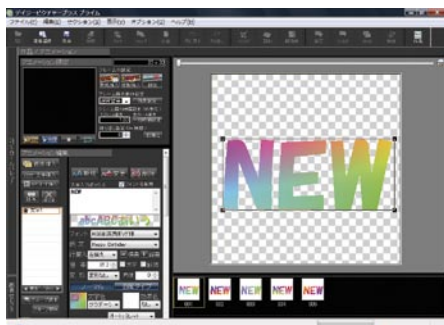
最後の1フレームを登録する場合

最後の1フレームを作成したら、[複製挿入]は押さずにそのままにします。[複製挿入]をクリックすると、次のフレームが作成されてしまいます。

フレームを削除する場合は、削除したいフレームをサムネイルから選択します。サムネイルが黄色い枠で囲われていることを確認したら、[削除]をクリックします。

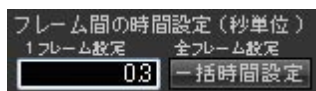
▶ フレームの表示時間を設定しよう 方法が2通りあるので、用途に合った方法で設定してください。

● フレームの表示時間を設定しよう



1 表示時間を変えるフレームを選択します。





- [フレーム間の時間設定(秒単位)]を設定します。  
[1フレーム設定]の初期値は1.00(1秒)となっています。  
数値を入力します。

上記の方法で、全てのフレーム間の表示時間を設定します。

## ▶ フレームの表示時間を一括で設定しよう

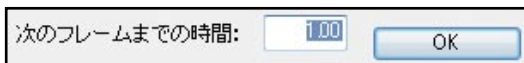
一括時間設定

- [全フレーム設定]の[一括時間設定]をクリックします。

- [一括時間設定]ウィンドウが表示されます。



- [次のフレームまでの時間]を設定します。  
初期値は1.00(1秒)となっており、0.01秒まで設定できます。



- 秒数を指定したら、[OK]をクリックします。

上記の方法で、全てのフレーム間の表示時間を設定します。

## ▶ 再生回数を設定して動きを確認しよう



- [繰り返し設定]は初期値は[0]になっています。

[0]=[無限]という設定になっており、ずっと再生し続けます。

回数を指定する場合はエディットコントロールまたはスピンコントロールで回数を指定します。

再生回数は最高999回になっています。

## 第4章

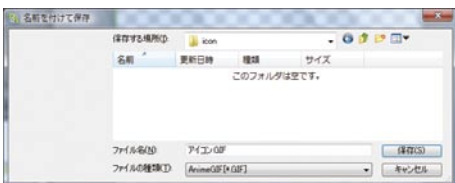
### 136 ホームページのアイコンを作ろう

- 1 再生は[GIF(パラパラ漫画)]と[AVI(映像)]で行うことができます。ストップモーションアニメはパラパラ漫画の動きになりますので、[GIF]を選択します。



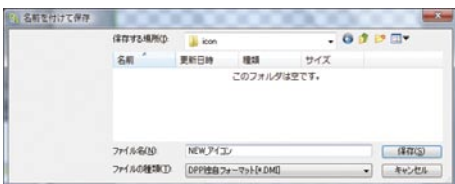
- 2 [GIF]ボタンをクリックすると、左上のプレビュー画面に上記で作成したアニメーションが再生されます。

#### ▶ 作品を保存しよう



- 1 ツールバーの[保存]をクリックします。
- 2 [名前を付けて保存]ウインドウが表示されます。
- 3 [保存する場所]の[▼]をクリックすると、保存先が選択できるので任意の保存先を設定してください。
- 4 [ファイル名]はこの作品の任意のファイル名をつけてください。
- 5 [ファイルの種類]は場合、[\* .GIF]を選択します。
- 6 [保存]をクリックするとアニメーションの保存が完了します。

#### ● 作業を途中で中断して保存する場合



- 1 ツールバーの[保存]をクリックします。
- 2 [名前を付けて保存]ウインドウが表示されます。
- 3 [保存する場所]の[▼]をクリックすると、保存先が選択できるので任意の保存先を設定してください。
- 4 [ファイル名]はこの作品の任意のファイル名をつけてください。
- 5 [ファイルの種類]は、[\* .DMJ]を選択します。
- 6 [保存]をクリックするとアニメーションの保存が完了します。

[DMJ]形式で保存を行うと、作業の工程をそのまま保存できます。保存したデータを開いたときに、前回の続きから作業を行うことができます。

# 校務用名刺の作成



写真やQRコード入りの名刺を作成できます。  
学校の写真や校章、部活動などの写真入り名刺  
を作成することができます。

## ●事前準備する資料

- 名刺に掲載する写真
- 名刺に記載する内容



## 第4章

### 138 校務用名刺の作成

▶ 写真をファイルから取り込もう → 取り込み方法は23ページを参照ください。

▶ テンプレートを決めよう



1 ツールバーの[作品]をクリックします。

2 [作品セクション]画面が表示されます。

3 テンプレートを選択し、[OK]をクリックします。

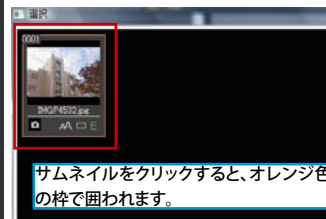


▶ 写真を差し替えよう



1 [人のイラスト]をクリックします。

コントロールパレットの[画像差替]をクリックすると[選択]ウィンドウが表示されるので、名刺に掲載する写真を選択して[OK]をクリックします。





写真にカーソルを合わせ、ドラッグをすると写真の位置を移動できます。

### 写真の大きさが合わない場合

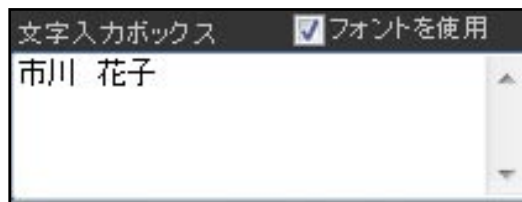
- ① 写真が選択された状態(写真の四隅に[■]が表示されている)を確認します。選択されていなければ、大きさを変える写真をクリックして選択します。
- ② 写真の四隅の[■]にカーソルを合わせます。カーソルが斜めの矢印に変わります。

## ▶ 文字を入力しよう

あらかじめテンプレートで文字が配置してあるので、その文字を「変更」する入力方法でご案内します。

### 名前を変更します

- ① 画面右手の写真から変更する文字(名前)をクリックして選択します。
- ② 画面左上角の[文字入力ボックス]の文字をすべて消します。  
[文字入力ボックス]へ名前を入力します。



- ③ [変更]をクリックします。  
画面右手のキャンパスの[名前]が変更されます。

### 担当教科を入力します

- ① 画面右手から変更する文字(営業部 部長)をクリックして選択します。
- ② 画面左上角の[文字入力ボックス]の文字をすべて消します。  
入力する文字を[文字入力ボックス]へ入力します。



- ③ [変更]をクリックします。

入力した文字がキャンパスの名刺に反映されます。

上記の工程を繰り返し、名刺の必要事項を作成していきます。

## 第4章

### 140 校務用名刺の作成

学校名を入力します～新規で文字を追加します～

#### 1 コントロールパレットの[文字挿入]をクリックします。

コントロールパレットが文字編集画面に切り替わり、画面右手のキャンパスに「文字列を入力してください」と表示されます。



#### 2 画面左上角の[文字入力ボックス]の文字をすべて消します。

入力する文字を[文字入力ボックス]へ入力します。

#### 3 [変更]をクリックします。



入力した文字がキャンパスの名刺に反映されます。

### ▶ 文字の大きさと配置を調節します

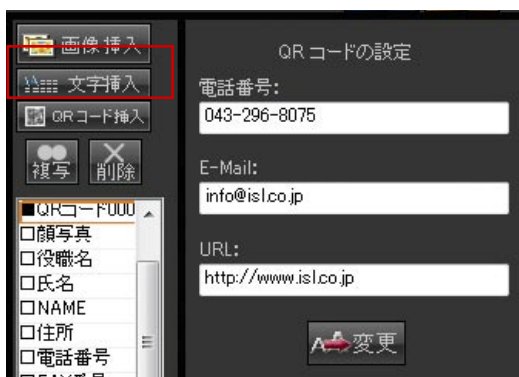


#### 1 最後に、文字の位置と大きさを調整します。

文字の選択枠の中にカーソルを合わせて左ドラッグをすると、文字の位置が移動できるので、配置を調整します。

また、文字の範囲枠上の[■]をドラッグすると、文字の大きさを変えることができるので調整します。

### ▶ QRコードを作成しよう



#### 1 画面右手のキャンパスから[QRコード]を選択します。

#### 2 コントロールパレットに[電話番号] [E-Mail] [URL]の入力枠が表示されます。

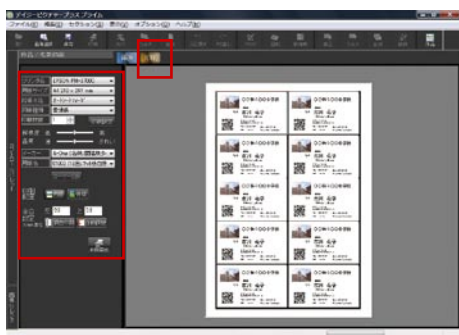
使用する項目をそれぞれ入力します。

すべて入力しなくても、作成することはできます。  
入力は、半角英数字で行ってください。

#### 3 [変更]をクリックすると、入力した内容が名刺のQRコードに反映されます。

## ▶ 印刷をしよう

1 タブの[印刷]をクリックします。



2 印刷の画面が表示されます。

3 [プリンタ名]を設定します。[▼]をクリックすると、お使いのパソコンに接続されているプリンタが表示されます。この中から使用するプリンタを選択します。

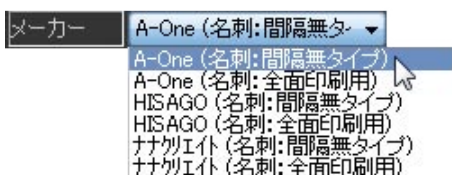
4 [用紙サイズ]を設定します。[▼]をクリックし、用紙のサイズを選択します。  
ここでは、設定の変更は必要ありません。

5 [給紙方法]、[用紙種類]は任意の設定を行います。

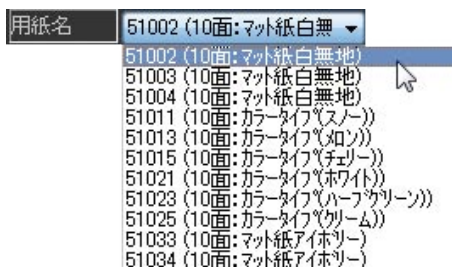
6 用紙の向きは[印刷設定]をクリックし、お使いのプリンタの[プロパティ]から設定をしてください。  
ここでは縦で印刷を行うので、そのままにします。

プリンタのプロパティの設定につきましては、ご利用のプリンタの取扱説明書をご覧ください。

7 [メーカー]はこれから使用する名刺用紙のメーカーを設定する部分です。[▼]をクリックすると、メーカー名が表示されます。この中から対象のメーカーを選択します。



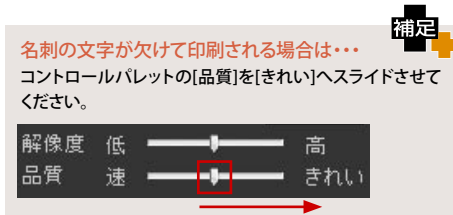
8 [用紙名]を設定します。7で設定したメーカーの対応している用紙の型番が表示されるので、対象の型番の用紙を選択します。



9 印刷の配置は[内接]をクリックし、用紙に作品がすべて収まるようにしてください。

用紙サイズを変更した場合は、キャンバス上の印刷イメージが変更されます。

10 [印刷開始]をクリックすると、印刷が開始されます。



## ▶ 保存をしよう → 保存方法は52ページを参照ください。

## 第4章

142 被写体の背景を透明にして活用しよう ～透過GIFの作成方法～

# 被写体の背景を透明にして 活用しよう

## ～透過GIFの作成方法～

イラストや写真の被写体部分だけを切り抜いて他の資料に貼り付けることができます。

学級通信の挿絵やホームページのイラストとして、さまざまな活用方法があります。

### ●事前準備する資料

- 掲載用の写真



### <9月の目標>

## きそく正しい生活をしましょう

生活のリズムを早く取り戻して、落ち着いた学校生活を送りたいと思います。

### 学習予定

国語	「みんなで遊ぼう集会」を開こう・学級新聞を作ろう・漢字の学習
社会	音の道具と暮らしの変化
算数	少数・倍数になるかな・面積
理科	「生きものを調べよう(夏の終わり)」とじこめた空気や水をおしてみよう
音楽	音楽め 音のカーニバル
図工	ポップアートカード
体育	水泳・跳び箱運動・体カテスト
道徳	「思慮・反省」「信頼・友情」「規則・尊重」
学活	「係活動を見直そう」「生活のリズムを整えよう」
総合	ツルレイシの栽培を発展させて自分の課題に沿ってまどめていこう。



## お知らせとお願い

### ☆ 9月1日教科書配布について

新しい教科書を、9月1日に配布します。【国語(下)・算数(下)・理科(下)】使用は10月頃からです。使用する際には、連絡帳等でお知らせしますので、記名をして大切に保管しておいてください。ノートは前期の続きを使用します。使い終わったら、各自で同じ目録のものを用意してください。

### ☆ 避難訓練について

9月1日(金)は、避難訓練があります。(雨天の場合:9月5日)  
保護者の皆さまへの引渡しは今回は行いません。

### ☆ 持ち物について

防災頭巾、鍵盤ハーモニカ、道具箱、のり、はさみ、色鉛筆等、家庭に持った学用品を早めにも持たせてください。足りないものは補充して持たせてください。また給食で使うランチマットはいつも清潔なもの

▶ **写真をファイルから取り込もう** → 取り込み方法は23ページを参照ください。

▶ **写真のファイル容量を小さくしよう**



1 ツールバーの[解像度]をクリックします。

2 画像の容量(サイズ)を変更する解像度変換セクションへ移動します。

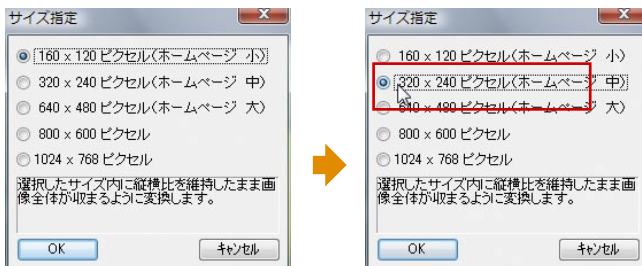
3 [サイズ指定]を選択します。

[サイズ指定]ウインドウが表示されます。



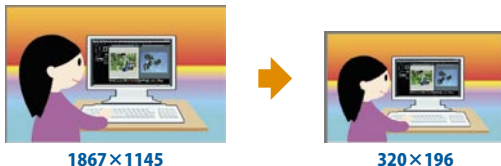
4 ホームページ用の大きさの写真に加工するので、[320×240]に設定します。

[○]にチェックをつけ、[OK]をクリックします。

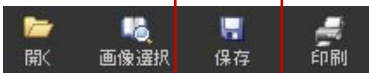


画像サイズについては149ページの「用途別解像度一覧表」をご覧ください。

5 [確定]をクリックすると、写真の大きさが変換され実寸サイズになって表示されます。



▶ **加工した写真を保存しよう**



解像度変換をした写真を保存をします。

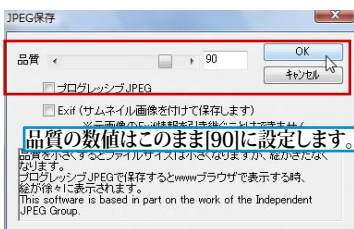
1 ツールバーの[保存]をクリックします。

2 [名前を付けて保存]ウインドウが表示されます。

3 [保存する場所]の[▼]をクリックすると、保存先が選択できるので任意の保存先を設定します。

4 [ファイル名]はこの作品の任意のファイル名をつけます。

5 [ファイルの種類]は[JPEG(\*.jpg)]を選択します。



品質の数値はこのまま[90]に設定します。[OK]をクリックします。

6 [保存]をクリックします。

7 [JPEG保存]ウインドウが表示されます。

保存形式についての解説は149ページの「保存形式一覧表」をご覧ください。

## 第4章

### 144 被写体の背景を透明にして活用しよう ～透過GIFの作成方法～

#### ▶ 白紙を用意しよう



1 ツールバーの[白紙]をクリックします。

2 [サイズ設定]ウインドウが表示されます。

イラストのサイズを[mm]単位で指定します。  
(イラストの実寸のサイズをここで指定します)



[自由(印刷サイズで指定)]にチェックを入れ、サイズを  
[50mm×50mm]にします。

デジピクチャープラス プライムで作成できる白紙の画像pixel数は[32×32]から[6144  
×6144]までになります。

3 解像度を設定します。

[自由]にチェックが入っていることを確認します。

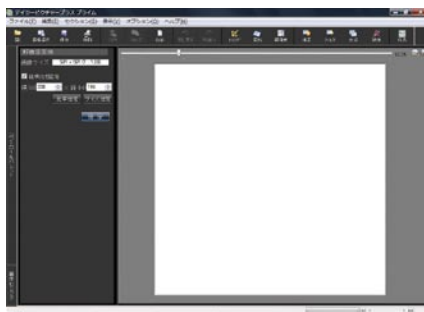


DPIの数値を[300]に設定します。

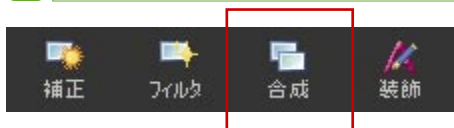
DPIについての詳しい内容は150ページを参照ください。

4 [OK]をクリックします。

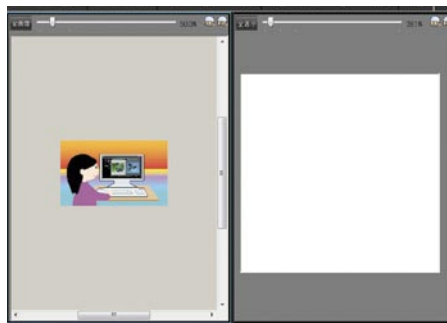
5 画面に正方形の白いキャンバスが表示されます。



#### ▶ 合成する写真を用意しよう



1 ツールバーの[合成]をクリックします。

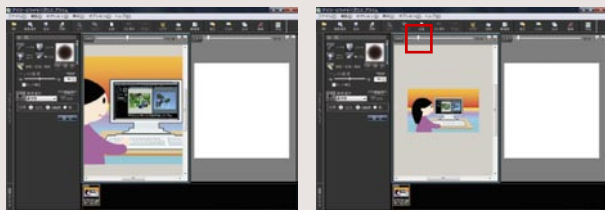


合成セクション画面が開きます。

## ▶ 写真の大きさを整えよう

### 左の写真が大きい場合

左のキャンバスの上に[拡縮スクロールバー]があります。  
このスクロールバーを左へスライドすると写真が小さく表示されます。



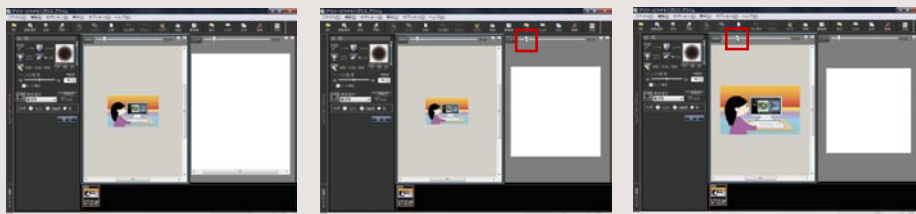
補足

スクロールバーを一番左へスライドさせても、まだ写真が大きい場合は写真の解像度変換を行うと大きさを小さくすることができます。

解像度変換についての解説は57ページをご覧ください。

### 右の写真が大きい場合

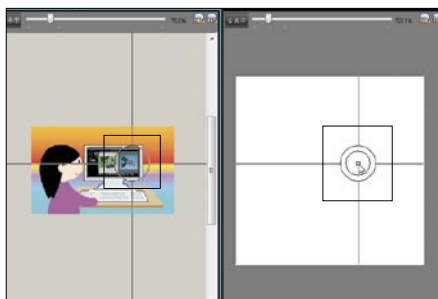
右のキャンバスの上に[拡縮スクロールバー]があります。  
このスクロールバーを左へスライドすると写真が小さく表示されます。  
同時に、左のキャンバスの写真も小さくなるので、左のキャンバスの上の[拡縮スクロールバー]をスライドさせ、写真の大きさを調整します。



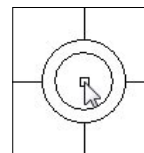
補足

## ▶ 背景に写真を合成しよう

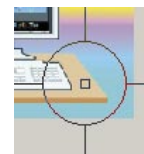
1 マウスのカーソルを右キャンバスの白紙(背景)へ合わせます。



マウスのカーソルを中心に2重の円と縦横の十字線が表示されます。



同時に左の写真(被写体)にも1重の円と縦横の十字線が表示されます。カーソルを動かすとわかりますが、この2つの円は連動して動いています。

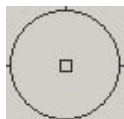


POINT!

合成を行うときはマウスのカーソルは必ず右の写真(背景)に合わせてください。

## 第4章

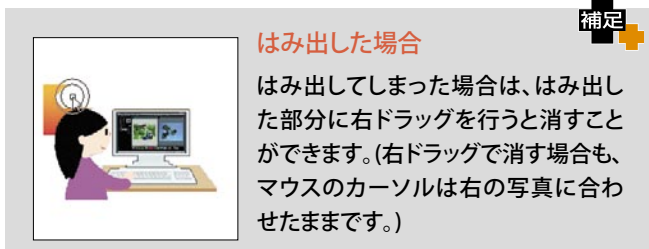
### 146 被写体の背景を透明にして活用しよう ～透過GIFの作成方法～



2 左の写真に表示されている円の中心に小さな□があります。この□をペンの先になります。

□を合成する被写体の内側に沿ってドラッグをします。

右の写真に左の写真でドラッグした部分が合成されます。



#### ▶ 合成した被写体を移動しよう

1 コントロールパレットの[移動/拡縮/回転]をクリックします。

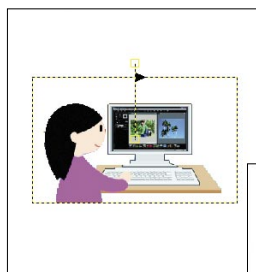


2 マウスのカーソルを黄色い点線内へ合わせます。

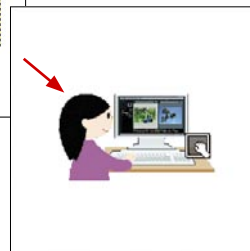
カーソルが矢印から[]のマークへ変わります。

3 ドラッグをすると合成した部分を移動することができます。

同時に左側の写真の位置も移動します。



合成した被写体に黄色い点線が表示されます。



#### ▶ 合成した被写体を拡縮しよう

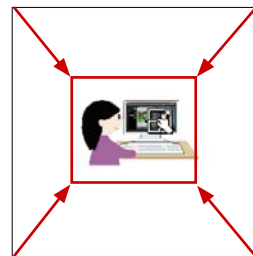
1 マウスのカーソルを黄色い点線内へ合わせます。

カーソルが矢印から[]のマークへ変わります。

2 右下へ向かって右ドラッグを行うと合成した被写体が拡大されます。



拡大




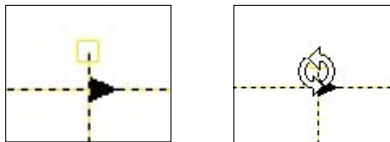
縮小

左上へ向かって右ドラッグを行うと合成した被写体が縮小されます。

## ▶ 合成した被写体の角度を変えよう

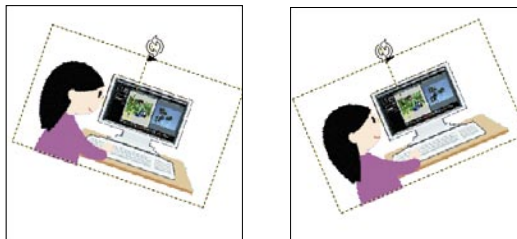
- 1 黄色い点線の上部に、黄色い[□]が表示されています。  
黄色い[□]にマウスのカーソルを合わせます。

カーソルが矢印からへ変わります。

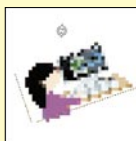


- 2 右へドラッグを行うと合成した被写体が右へ回転します。

左へドラッグを行うと合成した被写体が左へ回転します。



### POINT!



ドラッグ中は画像がモザイク状になりますが、ドラッグしている指を放すと、元の画像の状態に戻ります。



- 3 効果が掛け終わったら、必ず最後に[確定]をクリックしてください。

[確定]操作を行った後では、[効果]をかけることはできませんので、ご注意ください。

補足

## 保存をしよう → 保存方法は27ページを参照ください。



### 保存形式について

背景を透過して保存をする場合は、保存形式を[\* .GIF]にしてください。[保存]をクリックすると、[GIF保存]ウインドウが表示されます。[白を透明色にする]を選択し、[OK]をクリックすると背景を透過して保存が完了します。

補足

# その他の活用事例のご紹介

## 体育祭・文化祭のプログラムポスターを作ろう

写真をベースにしたポスターを作成することができます。写真に文字を入力し体育祭のプログラムポスターや文化祭の告知ポスターなどを作成することができます。

- 操作手順
  - ① テンプレートを決めよう ▶
  - ② 写真を挿入しよう ▶
  - ③ 文字を入力しよう ▶
  - ④ 印刷を入力しよう

詳しい操作説明は31ページを参照ください。



## 年賀状・暑中お見舞い作成

20種類のテンプレートで年賀状を簡単に作成できます。生徒用や先生同士の年賀状として活用することができます。

- 操作手順
  - ① テンプレートを決めよう ▶
  - ② 写真を挿入しよう ▶
  - ③ 文字を入力しよう ▶
  - ④ 印刷を入力しよう

詳しい操作説明は39ページを参照ください。



## 卒業アルバムCDを作成

58ページで作成したミニアルバムのデータや学校生活の写真をスライドショーとしてCDにでき、デジピクチャープラス プライムが無くてでも再生できるスライドCDを作ることができます。

学校生活や行事などの記録をミニ卒業アルバムと一緒に生徒へプレゼントすることができます。卒業式当日の写真をデジピクチャープラス プライムを通してスライドCDにして、最後のホームルームでプレゼントすることもできます。

- 操作手順
  - ① カメラから写真を取り込む ▶
  - ② 一括自動補正 ▶
  - ③ スライドショー出力

詳しい操作説明は67ページを参照ください。

